



院長
真崎 雅和

Dr.米谷&真崎のレール講座

患話休題

かんわきゅうだい

48



ノドに流れる鼻水

私たちの鼻の中では、生理的に1日1〜2リットの鼻水が分泌されています。さらに涙や呼気に含まれる水分も加えると、正常な状態でもかなりの量の鼻水が作られていることとなります。鼻水の大部分は鼻から吸い込んだ空気の加湿、鼻の粘膜の保護、ホコリなどの異物の排出に使われますが、残りはノドの方に流れ落ちていきます。このノドに流れ落ちる鼻水を後鼻漏こうびりゅうといいますが、通常は無意識のうちに飲み込んでいます。

後鼻漏が増えるとノドにたまり、痰たんや咳払いが増えます。後鼻漏が粘つくくなるとノドに落ち切らず、鼻の奥とノドの境目にへばり付いて異物感の原因となります。同時に鼻の通りも悪くなると、鼻の奥からノドにかけての粘膜が乾燥して傷み、知覚神経が刺激されやすくなると知覚過敏になります。その結果、鼻の奥の異物感や痛み、ノドのイガイガ感が増し、咳も増えてきます。

後鼻漏による症状は鼻水が増える病気が全てが原因になり得ます。その中でも風邪、副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎が多くなりますが、症状が長引く場合はア

レルギー性鼻炎、副鼻腔炎が悪さをしてることが多く、これら後鼻漏の原因となっている疾患に

対しての治療が必要となります。

また、加齢による粘膜の変化によっても後鼻漏と同じような症状が出ます。加齢に伴い粘膜の機能が低下することにより、鼻水の増加や知覚過敏が起こりやすくなるためです。このような場合は、マスクを着用して粘膜を保温・保湿することも症状が軽快します。

冬を迎え、後鼻漏が増える病気にかかりやすい時期になりました。後鼻漏が厄介なのは、鼻の自覚症状がなく、鼻をかんでも出てこないのに後鼻漏の症状だけがある場合が多いことです。ノドの不快感、咳、痰が主な症状の時には、鼻に原因があるとなかなか気付きにくいものです。後鼻漏の治療では、その原因が何かを見極めることが重要です。



診察時間が近づいたことをお知らせする

約30分前
メールサービス

ご利用ください。ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321 秋田市土崎港中央6-8-3